2026 年 11 月 13 日

各位

会 社 名　　株式会社インティメート・マージャー
代表者名　　代表取締役　築島　亮次
（コード番号：7072　東証グロース）
問合せ先　　管理本部部長　寒澤　陽平
（電話番号：03-5114-6051）

オルタナティブデータを活用した株式投資による資金運用の開始に関するお知らせ

当社は、2026 年 11 月 13 日開催の取締役会において、当社が取り扱うオルタナティブデータを活用した株式投資により、手元資金の一部を運用する取組（以下、「本取組」といいます。）を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本取組開始の趣旨

株式投資の判断材料としては、これまで企業の決算開示や公的統計が中心的な役割を担ってまいりました。これらは信頼性が高い一方、公表までに一定の期間を要します。近年、こうした情報を補完するものとして、Web サイトの閲覧動向や購買履歴、位置情報等の多様なデータ、いわゆるオルタナティブデータが注目されております。これらのデータには、企業業績や市場動向の変化の兆しが表れる可能性があり、AI・機械学習技術の進展により、大規模なデータから投資判断に有用な示唆を見出すことが可能となりつつあります。

当社は、多数の企業との連携を通じて大規模なデータを取り扱い、AI や機械学習を用いた分析を重ねることで、データ活用に関する知見を高めてまいりました。

このような背景を踏まえ、当社は、培ってきたデータ分析の知見を投資判断の領域にも活かし、オルタナティブデータを活用した株式投資による資金運用を開始いたします。これにより、手元資金の効率的な運用と運用収益の獲得を目指してまいります。

本取組は手元資金の運用として行うものであり、現時点で当社の事業内容に変更はありませんが、当社のオルタナティブデータおよび AI・機械学習技術の有用性を実際の市場環境下で検証・高度化する R&D（研究開発）活動の一環としての役割も担っております。自社運用を通じてデータ加工ノウハウの蓄積や投資アルゴリズムの精度向上を図り、有用性が実証された際は、金融機関や投資家等に向けたオルタナティブデータの販売や投資判断のためのソリューション提供といった、将来的な活用の可能性についても検討してまいります。

2. 本取組の概要

(1) 本取組の内容

本取組では、当社と連携する企業から提供を受けるオルタナティブデータを、AI や機械学習を用いたアルゴリズムにより統計的に加工・分析いたします。分析の結果、アルゴリズムにより提案された投資対象候補の銘柄、取引内容・金額、取引時期等に基づき、投資を行います。また、実際の投資活動における成果をもとに、アルゴリズムの予測精度の向上を図ってまいります。なお、本取組の開始にあたっては、外部の法律事務所の助言を得て、金融商品取引法（インサイダー取引規制等）その他の関係法令との関係を整理したうえで社内規程を制定しており、当該規程に基づく管理体制のもとで運用を行ってまいります。

(2) 本取組の開始のために特別に支出する金額及び内容

現時点では、本取組の開始のために新たに発生する特別な支出はありません。

なお、本取組開始時点における投資総額の上限は 70 百万円としております。投資総額の上限は、当社の財務状況や資金繰りへの影響等を勘案して取締役会において決定し、運用実績や業績等を踏まえて定期的に見直しを行うこととしております。

3. 本取組の開始時期

2026 年 12 月 1 日（予定）

4. 今後の見通し

本取組が当社の 2027 年 9 月期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。なお、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

（注）本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上